

中学地理プリント（過去問類似）

アフリカ州

名前

得点

/8

問1 地中海と紅海を結び、アフリカ大陸とアジア側のシナイ半島を隔てる位置にあるこの運河は、1869年の完成によってヨーロッパとアジアを結ぶ航路を劇的に短縮させた。この運河の名称として最も適切なものを選びなさい。（2023年 青森県公立入試 類似）

1. スエズ運河 2. パナマ運河 3. キール運河 4. コリントス運河

問2 21世紀半ばにかけての世界の人口推移を予測した統計において、2010年から2050年にかけての人口増加の割合が最も大きくなると予測されている地域はどこか、名称を答えなさい。（2022年 群馬県公立入試 類似）

1. アフリカ 2. ヨーロッパ 3. 北アメリカ 4. 南アメリカ

問3 西アフリカに位置するコートジボワールとナイジェリアの輸出産業の特徴を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2024年 沖縄公立入試 類似）

1. コートジボワールはカカオ豆の輸出が世界的に有名であり、ナイジェリアは輸出額の8割以上を原油が占めている。
2. コートジボワールは銅の輸出が国家予算の多くを支え、ナイジェリアはバナナの輸出が経済の柱となっている。
3. コートジボワールは原油が最大の輸出項目であり、ナイジェリアはカカオの生産において世界最大のシェアを誇る。
4. コートジボワールはバナナの輸出に特化しており、ナイジェリアは銅の産出量がアフリカで最も多い。

問4 アフリカのナイジェリアでは、輸出額全体のうち原油が約8割を占めています。このような経済構造を持つ国において、国際的な原油価格が下落した場合に予想される状況として、最も適切なものはどれですか。（2024年 岐阜公立入試 類似）

1. 国家収入の大部分を原油の輸出に依存しているため、国の経済が大きな打撃を受ける
2. 他国の工業製品の輸入が促進されるため、国内の経済状況は以前よりも安定する
3. 農産物の輸出を急激に増やすことで、原油価格の下落分を容易に補うことができる
4. 国内での原油消費量が自動的に増加するため、製造業が発展し国民の所得が向上する

問5 ナイジェリアの輸出統計において、原油が圧倒的な割合を占めている現状を踏まえ、国際価格が下落した際にナイジェリア経済に生じる現象として、正しい説明はどれですか。（2023年 奈良公立入試 類似）

1. 輸出総額が大幅に減少し、教育やインフラ整備などの国家プロジェクトのための予算が不足する。
2. 原材料を安く仕入れることができるようになるため、国内の製造業が活性化し、景気が浮揚する。
3. 輸出先を特定の国から全世界へ広げることで、価格下落による損失を補填できるようになる。
4. 輸入依存度が低いため、輸出価格の変動が国内の物価や経済活動に影響を与えることはほとんどない。

問6 2019年のカメルーンの輸出統計では、原油が39.3%、木材が14.1%、カカオが12.3%となっており、上位3品目だけで輸出額全体の約3分の2を占めています。このような経済状況にある国々が共通して抱える課題として、最も適切なものはどれですか。（2022年 大分県公立入試 類似）

1. 国際価格の変動や作物の不作が、国全体の経済に深刻な影響を及ぼしやすい。
2. 特定の製品に特化しているため、工業化が進みやすく、景気が安定しやすい。
3. 輸出を優先することで、国内の主食となる農産物の自給率が飛躍的に高まる。
4. 先進国との公平な貿易が維持されるため、農家の所得が天候に関わらず安定する。

問7 南アフリカ共和国を最大の輸出起点とし、そこから北米やヨーロッパ、東アジアなどの広範囲な先進工業地域に向けて大規模な輸出の流れが見られる資源があります。このような貿易構造が形成される背景として最も適切な説明はどれですか。（2023年 広島公立入試 類似）

1. 産地が世界的に見て極めて限定されており、特定の国からの供給に依存せざるを得ないため。
2. 気候条件に左右される農産物であり、季節が逆の北半球へ供給する必要があるため。
3. 安価な労働力を求めて生産拠点が世界各地に分散し、各国間で相互に取引が行われているため。
4. 特定の場所でしか加工できない工業製品であり、原材料を輸入してから再度輸出しているため。

問8 アフリカ西部のギニア湾に面するコートジボワールでは、国の輸出額の多くをカカオ豆などの特定の農産物に依存しています。このように、少数の特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼る経済構造を何といいますか。（2021年 香川公立入試 類似）

1. モノカルチャー経済 2. プランテーション農業 3. 輸入置換型工業 4. 持続可能な経済

答え合わせ・解説

問1	答え 1 スエズ運河	エジプトに位置し、地中海と紅海を接続することで、アフリカ大陸を周回することなくヨーロッパとアジアを往来できるようにした運河です。選択肢にあるパナマ運河は太平洋と大西洋を結ぶ南北アメリカ大陸間の運河であり、地理的な位置が異なります。
問2	答え 1 アフリカ	21世紀の世界人口は増加傾向にありますが、地域によってその推移は異なります。統計上、アジアは世界最大の人口を抱える地域として推移していますが、増加の「割合」に注目すると、2010年以降はアフリカ地域が他の地域を大きく上回るペースで拡大していくと予測されています。
問3	答え 1 コートジボワールはカカオ豆の輸出が世界的に有名であり、ナイジェリアは輸出額の8割以上を原油が占めている。	コートジボワールはギニア湾沿岸の気候を活かしたカカオの栽培が非常に盛んで、統計上も輸出総額の4分の1以上を占める主要産業となっています。一方、ナイジェリアはアフリカ有数の産油国であり、輸出額の80%を超える圧倒的な割合を原油が占めています。銅は主にザンビアなどで、パナマはエクアドルやフィリピンなどで多く輸出される産品であり、本設問の地域的特徴とは異なります。
問4	答え 1 国家収入の大部分を原油の輸出に依存しているため、国の経済が大きな打撃を受ける	ナイジェリアのように、特定の資源や農産物の輸出に頼る「モノカルチャー経済」では、国際価格の変動が国家予算や国民生活に直結します。統計上、ナイジェリアの輸出総額は世界の原油価格の動きと連動して上下しており、価格の下落は外貨獲得の減少と経済的な不安定を招く大きなリスクとなります。
問5	答え 1 輸出総額が大幅に減少し、教育やインフラ整備などの国家プロジェクトのための予算が不足する。	輸出の大部分を原油に依存している場合、原油の国際価格が下がると、国全体の稼ぎである輸出総額が激減します。その結果、政府の税収も減るため、道路や学校の建設といった社会開発に必要な資金が確保できなくなり、国民生活に悪影響を及ぼすことになります。この不安定さを解消するために、アフリカ諸国では工業化による産業の多角化が課題となっています。
問6	答え 1 国際価格の変動や作物の不作が、国全体の経済に深刻な影響を及ぼしやすい。	特定の資源や農産物に依存している場合、それらの国際市場での取引価格が下落したり、天候不順によって収穫量が減ったりすると、国全体に入ってくる外貨が大幅に減ってしまいます。このように、自国の努力だけではコントロールできない外部要因によって経済が左右されやすい点が、モノカルチャー経済の大きな弱点です。
問7	答え 1 産地が世界的に見て極めて限定されており、特定の国からの供給に依存せざるを得ないため。	プラチナに代表されるレアメタルは、地球上の限られた場所にしか存在しないため、供給元が特定の国に限定されるという特徴があります。これに対し、農産物や一般的な工業製品は、適した気候や労働条件があれば多くの国で生産できるため、輸出拠点が分散します。南アフリカ共和国はプラチナの供給において圧倒的なシェアを占めており、世界のハイテク産業にとって欠かせない供給拠点となっています。
問8	答え 1 モノカルチャー経済	アフリカの多くの国々では、かつての植民地支配の影響により、特定の農産物や鉱産資源を輸出用に生産する仕組みが残されました。この構造は、国際価格の変動が国の経済に直接大きな影響を与えるという課題を抱えています。